

## 気候－水循環－災害リスク軽減データ統合システムの開発 Integrated Data System on Climate, Water and Disaster Risk Reduction

小池 俊雄<sup>1\*</sup>  
KOIKE, Toshio<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 東京大学大学院工学系研究科  
<sup>1</sup> School of Engineering, The University of Tokyo

水循環は気候システムにとって、また人間が社会的生活を営むための管理システムにとって重要な要素である。気候システムにおいて、水循環の極端事象が生じると洪水や渇水が生じ、社会は人的・経済的に大きなダメージを受ける。同時に、水循環は生物多様性・生態系、農業・食料、健康、エネルギーにおいても、自然システムとしての気候と管理システムとしての水資源管理と密接に関連している。さらには土地利用や森林破壊との関連において、炭素循環とも不可分である。地球観測、予測、データ統合・解析、管理システム、教育システムを連携させ、分野を超えて情報・知の統合化を進めることによって、災害リスクを軽減し、レジリエントな統合的な流域管理のプロトタイプを開発することが肝要である。

キーワード: 地球観測, 水循環, 気候変動, 減災, データ統合  
Keywords: Earth Observation, Water Cycle, Climate Change, Disaster Risk Reduction, Data Integration